



日本共産党千代田地区委員会 くらし・雇用相談室長
日本共産党千代田区議団 事務局長

こんにちは **牛尾こうじろう** です

耕二郎 2011年4月16日 第32号

ホームページ:「日本共産党牛尾こうじろう」で検索 住所:千代田区岩本町1-12-12-301 :090-2406-7991
Eメール:k-ushio@beetle.ocn.ne.jp 事務所:千代田区神田東松下町33 :3251-2952

耐震改修助成の拡充など 災害予防を申し入れました

東日本大震災では、区内でもガラスの落下、家具の転倒など様々な被害が報告されています。

私は、日本共産党区議団とともに先月の「緊急対策」に続き5日、区民や在勤者のみなさんから聞いた要望などをまとめ、千代田区に対し災害予防のための緊急申し入れを

おこないました。

申し入れでは「家具転倒防止器具の設置助成の拡充をはかること」「防災無線の設置個所を増設するなど、区民や在勤者に情報が正確に伝わるよう改善をはかること」「窓ガラス等の落下防止のために落下の危険性に関する実態調査をおこなうこと」「マンション等と木造住宅の耐震診断・耐震改修への助成を拡充」の4項目を要望しました。

対応した大山副区長は「できるものから検討していく」と回答しました。

今回の震災では、区の防災対策の見直しなども求められます。引き続き、ご意見やご要望をお寄せください。

東日本大震災援救募金への協力ありがとうございました。ご協力ありがとうございます。

党千代田地区委員会がとりくんだ東日本大震災援救募金へはこれまでに三〇〇万円を超える募金のご協力がありました。心より感謝いたします。

援救募金では、居酒屋のバイトの女性が「私も手伝います」と飛び入り参加、小学生の子どもさんが紐いっぱいにくくった五円玉を募金するな胸が熱くなる場面が多数ありました。今後とも援救活動に全力をあげます。



災害予防を求める申し入れ(5日)



援救募金に連日とりにくんでいます。7日は神田駅東口(上)御茶ノ水駅前(下)でおこないました。

震災の復興財源は

無駄遣いを削って

ニユースをお読みいただいている方から、「子ども手当つなぎ法案」に共産党も賛成したのは何故ですか？復興財源に回せば良いのに」と質問されました。

現在行われている子ども手当は今年3月までの1年限定でした。民主党は増額法案を提出、自民などは廃止を要求。合意に至らずこのままでは手当がなくなるために、「つなぎ法案」が出されました。

日本共産党は、増額分は保育所建設などに回すべきだと反対しましたが、「つなぎ法案」には賛成しました。それは、「つなぎ法」がなければ以前の児童手当に戻ってしまい、中学生では手当ゼロに、小学生以

下は大幅な減額になるためです。しかも、減るだけではありません。子ども手当実施に伴う税の年少扶養控除の廃止されているため、子育て世代は大変な負担増になってしまいます。

確かに、東日本大震災からの復興にはこれまでの災害とは比べものにならない時間と経費が必要です。

しかし、被災地の方をも巻き込む庶民負担増で復興の財源をつくることは本末転倒ではないでしょうか。

日本共産党は、今年度の予算に組み込まれている、大企業減税、米軍への思いやり予算、不要不急な大型公共事業、政党助成金などをやめれば約5兆円の財源ができる」と提案しています。

東京都知事選挙

東日本大震災と原発事故という大変な状況のもとでたたかわれた東京都知事選挙で「革新都政をつくる会」の小池あきらさんは千代田区で二一五四票を獲得しました。

後半戦の千代田区議会議員選挙は、十四日告示、二十四日投票でおこなわれます。住民の命、くらし第一の区政実現へ全力でがんばります。大きなご支援をよろしくお願いします。

落下物等の危険性の実態調査を

左記の写真は、三月十一日の地震で壁のモルタルが落下したビルの写真です。

落ちたコンクリート製のモルタルは隣の民家の屋根を突き破り寝室に落下。あ

わや重大事故になるところでした。このビルはこれまでも少しの揺れで壁や窓ガラスにヒビが入るなどまわりから「危ない」と言われていたとのこと。

区内では、今回の地震でガラスの破損やタイルの剥離などが約百件あります。

ビルが多数を占める千代田区。今後の災害に備え、落下物の危険性の実態調査と対策が急務です。

